

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

## 留学者情報

学籍番号	BN22212
氏名	関 優花
学部	システム理工学部
学科(コース等)	生命科学科生命医工学コース
学年(渡航開始時)	2024年
ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

## 留学先情報

渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
国・地域名	マレーシア
都市名	シャーアラム
留学先大学名	UiTM(マラ工科大学)
留学期間	<input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2024年10月 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2024/11/1
留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
上記協定校を志願した理由を教えてください。	国際プログラムに所属していたため。
(研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探 したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

## 留学中の学籍について

休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に 取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	留学が必須の学科だった。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

工学部機械工学科に所属した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Industrial Engineering	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	1コマは講義、もう1コマは講義の演習の授業でした。産業工学なので、運営管理の概要や売上予測などを学びました。演習の時間は、関数電卓を使って計算問題を解きました。授業の最後にオンラインで小テストを行う週もありました。		
科目名②	Introduction to Engineering and Problem Solving	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	グループワークが基本の授業でした。グループディスカッションを行ったり、グループで課題を行ったりすることが多かったです。課外活動として、実際にエンジニアとして働いている人にインタビューをするという課題が出ることもありました。		
科目名③	Engineering Drawing	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	アナログとデジタルの2種類で製図を学ぶ授業でした。アナログはボードや定規、太さの異なるシャープペンシルなどそろえなければならぬ道具が多かったので、他の授業で知り合った友人に道具一式を借りました。日本と機械製図のルールが少々異なることがあったので、注意が必要です。		
科目名④	English for Oral Presentations	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	より効果的なプレゼンをするための技術を学ぶ授業でした。課題は、与えられたテーマに沿った内容のプレゼンを自分で録画しその映像を提出するといったものでした。著名人たちのプレゼンに共通することを分析し、その効果を学ぶことで相手に伝わりやすくそして興味を引かせるプレゼンをするを旨とした授業でした。		
科目名⑤	Engineering Workshop Practice	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	実際に作業場で溶接や切削加工などを行う授業でした。履修のためには安全靴が必要だったので現地で調達しました。試験などは特にはなく、実習のレポートを提出する必要があります。グループで作業することが多かったです。		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

本学のOGの方がUITMで教鞭をとっていらしたので、アポイントをとり何度か食事をしたり、週末には先生の運転する車でUITMの学生数人と出かけることもありました。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

私の留学先は、クアラルンプールから車で1時間と少しかかる距離でかなりローカルな場所でした。生活圏内にいるのはほとんどがマレー系の方で、それ以外の外国人もあまり見かけませんでした。日本人もほとんど見かけなかったので、マレーシアのローカルな暮らしを体験してみたい人にはおすすめです。徒歩圏内ではスーパーやコンビニは20-30分かかかるので、歩くのが億劫なときはGrabという配車サービスを利用していました。クアラルンプールに行くときは、最寄り駅には車で10分程でしたが、電車がなかなか来ない遅延が頻繁に起こる路線だったので、車で20分かかかるスバンジャヤ駅までGrabで行き、そこから電車で乗り換えなしの30分程かかりました。

水道水は飲水用ではなかったため、寮に設置されているウォーターサーバーから毎日飲水用の水をもらっていました。マレーシアでは水筒を持ち歩く文化があり、大学内にもウォーターサーバーが接地されており、サーモスのような保温保冷機能のある水筒は高価で多くの学生はプラスチック製の大きな水筒を持ち歩いていたので、私は日本から水筒を持参しました。

日用品は大きなモールに行けばダイソーがあったので、そこで調達することが多かったです。日本と比べて価格は2倍ですが品揃えは良かったです。

### 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 留学先大学の事務での処理に少々時間がかかりました。ビザ申請にも渋谷の在日日本マレーシア大使館に2回通う必要があるため、都民ではない自分にとっては地味に大変でした。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) ビザ申請を進めるにあたって、ビザ申請の進行状況がわかるようになっていました。渡航直前になってもゲージが100%にならず焦りましたが、現地に行って学生ビザを申請して3週間ほどすると100%になるので渡航には問題ありませんでした。ネットで調べると、マレーシアビザの申請の流れが分かります。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

### 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) 指定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 協定校から手配してもらった
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか? UiTMが空港から寮までマイクロバスを用意してくれた(要予約)
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。 徒歩で25分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 3人1部屋のシェアハウスでした。各々個室があり、家賃によって広さや設備が異なります。私は1番安い部屋でしたが、家賃もそこまで変わらないので1番高い部屋にして個人のトイレとシャワーのある部屋にすればよかったと思っています。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥2,500	
往復航空券代(往復)	¥100,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥40,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥7,700	健康診断費
計	¥150,200	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥14,000	
食費/月	¥30,000	外食費
その他/月	¥10,000	交通費
計	¥54,000	

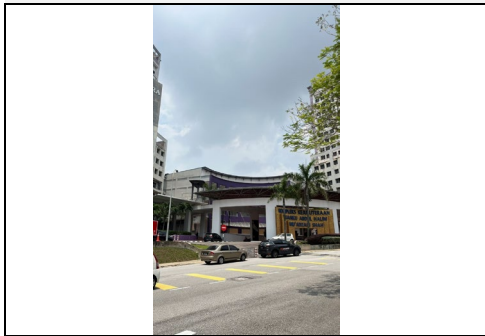
奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

工学部の建物

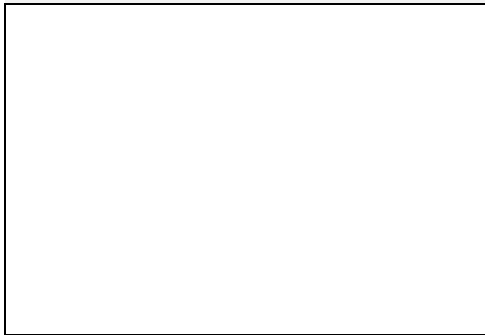
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

寮の入り口

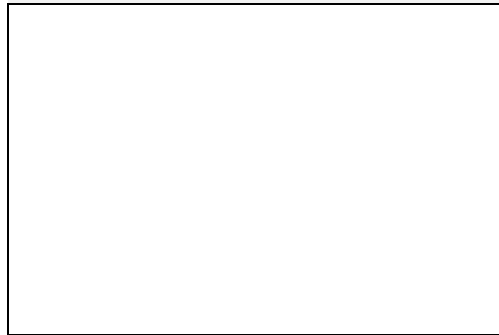
その他、任意の写真



説明文

Empty text box for description.

その他、任意の写真



説明文

Empty text box for description.

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。